

# 第9期 事業報告書

平成22年1月1日から  
平成22年12月31日まで

明日を紡ぐTOABO



**TOABO**

株式会社 トーア紡コーポレーション



繊維 事業・非繊維事業を両輪として

# 競争力の向上と収益力の強化を図ります

代表取締役社長

谷 賀 寿 則

## 第9期業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびの「東日本大震災」により被災されました方々に謹んでお見舞い申し上げます。

さて、当社グループ第9期（平成22年1月1日から平成22年12月31日まで）の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度の国内情勢は、政府の国内消費刺激策と新興国向け輸出により、企業収益が改善し、景気の緩やかな回復がみられたものの、きびしい所得環境や雇用情勢に加え、円高・株価低迷などの懸念材料も多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは景気に左右されない体質づくりのため、海外を含めた適地生産体制の確立、資産の有効活用、さらなるコストダウンと営業力の強化、財務体質の改善に引き続き注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は17,618百万円（前年同期比13.5%増）、経常利益は548百万円（前年度は296百万円の経常損失）、当期純利益は552百万円（前年度は288百万円の純損失）となりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株につき2円とさせていただきます。

## 今後の方針

当社グループでは、繊維事業・非繊維事業を両輪として、

グループ全体のさらなる事業価値の向上を最大の経営課題と位置付け、中期的な経営戦略に基づいて、各事業分野において、以下の取り組みを進めてまいります。

### 衣料事業

毛糸部門は製品構成を見直すとともに、中国現地販売を強化します。テキスタイル部門では販売チャンネルの多様化と重点取り組み強化によりシェア拡大を目指します。

### インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、受注の増減に柔軟に対応して、生産効率の向上と原価低減を目指します。また、カーペット産業資材部門では新規取組先開拓による受注増を図ります。

### 非繊維事業

半導体部門は、中国を中心とする海外での事業強化および拡大を目指し、家電分野の新規開拓や、液晶関連製品の拡販を目指します。ファインケミカル部門では、電子材料分野主体の事業構成からヘルスケア分野を強化拡大するとともに、中国での事業構築を図ります。

これらの取り組みとともに、「企業の果たす社会的責任」の一環として、「人」・「暮らし」・「環境」の心地よい調和を求めてまいります。

また、法令遵守や危機管理を一層徹底するため、「トーア紡グループ企業行動憲章」のさらなる定着と実践を推進し、より実効性のある内部統制の整備、運用に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月30日

## 〈トア紡グループ〉の 事業展開



## 衣料事業

毛糸部門は、織物用原糸の市場回復と、中国でのニット糸の販売増などの好材料もありましたが、国内ニット糸の販売減をカバーするまでには至らず減収となりました。ユニフォーム部門は、スクール向けではモデルチェンジの新規獲得と、アパレルの定番素材決定などにより増収となりました。ビジネス向けでは企業制服の廃止や買い控えにより、市場が縮小し減収となりました。テキスタイル部門は、郊外型専門店および百貨店向けアパレルとの取り組みの強化に努めました。また、CO<sub>2</sub>削減に配慮した取り組みや、温度調節機能を付加した商品などの販売にも注力し、増収となりました。

この結果、衣料事業全体としましては、売上高6,974百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

## インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、エコカー減税や政府補助金政策の追い風もあり増収となりました。中国現地生産工場の「広州東富井特種紡織品有限公司」は、中国国内の自動車増産を受け増収となりました。カーベット部門は、ロール物の販売が順調に推移し、ピース物もアイテム数を増やし増収となりました。市販ニードルパンチカーベットは、展示会の需要が減少しているなか、昨年並みとなりました。不織布部門は、土木関係が好調に推移し、ベッド用途では、顧客の国内・アジア地区での増販により、販売量の増加が図れました。ファイバー部門は、ポリプロでは、車両関係の新規部位の使用が決まり増収となりました。特殊繊維は、カーボン繊維で産業機械での使用用途が拡大し、金属繊維も需要増に対応し増収となりました。

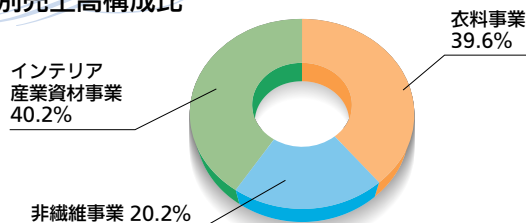
この結果、インテリア産業資材事業全体としましては、売上高7,091百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

## 非繊維事業

半導体部門は、市況回復により電動工具・家電業界向け主力製品が好調であったことに加え、新製品の投入効果もあり増収となりました。ファインケミカル部門も同様に、主力の電子材料用途やヘルスケア関連分野および新規受託品が順調に推移したため増収となりました。不動産部門は、前期に引き続き事務所賃貸で、入居者の経費削減による使用面積の縮小、移転の動き等がみられ、微減収となりました。自動車教習部門は、少子化と若者の免許離れが進む逆境のなか、高齢者講習や交通安全運動など地域との連携により売上は前年並みとなりました。

この結果、非繊維事業全体としましては、売上高3,552百万円（前年同期比30.3%増）となりました。

## 事業別売上高構成比



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(百万円)

	当期末 平成22年12月31日現在	前期末 平成21年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	8,460	8,359
固定資産	24,438	24,792
資産合計	32,898	33,151

## 負債の部

流動負債	10,174	10,652
固定負債	14,997	15,423
負債合計	25,172	26,075

## 純資産の部

株主資本	7,845	6,993
評価・換算差額等	△ 159	43
新株予約権	1	—
少数株主持分	39	38
純資産合計	7,726	7,075
負債及び純資産合計	32,898	33,151

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(百万円)

	当期 平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで	前期 平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで
売上高	17,618	15,523
売上総利益	3,626	2,801
営業利益	892	125
経常利益又は 経常損失(△)	548	△ 296
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	561	△ 264
当期純利益又は 当期純損失(△)	552	△ 288

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	当期 平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで	前期 平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで
現金及び現金同等物の 期首残高	2,606	1,845
営業活動による キャッシュ・フロー	1,299	1,673
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 438	△ 505
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 701	△ 415
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 43	9
現金及び現金同等物の 増減額(△減少)	115	761
現金及び現金同等物の 期末残高	2,722	2,606

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

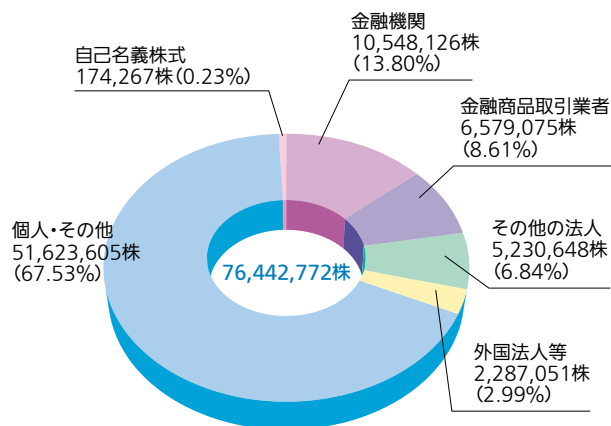
## 株式の状況 (平成22年12月31日現在)

発行可能株式総数：143,000,000株

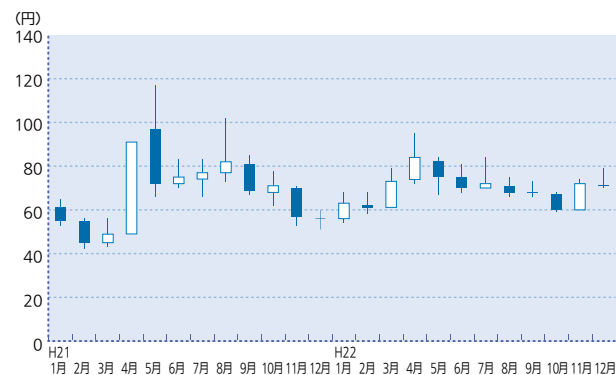
発行済株式の総数：76,442,772株

株主数：9,037名

### 所有者別株式構成比



### 株価推移



## 会社概要 (平成22年12月31日現在)

設立年月日	平成15年6月12日（創業 大正11年2月）
資本金	3,589,329,250円
主要な事業内容	半導体、ファインケミカルの製造販売および不動産賃貸、各種繊維製品の製造加工販売を行う子会社の経営管理
事業所	本社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号 アクサ小伝馬町ビル4階 大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号
従業員数	47名
ホームページ	URL: <a href="http://www.toabo.co.jp/">http://www.toabo.co.jp/</a>

## 役員 (平成22年12月31日現在)

代表取締役社長	谷 賀寿則
取締役	長谷川 正
取締役	長井 渡
取締役	米田 文隆
常勤監査役	上野 宣義
社外監査役	南川 宣久
社外監査役	高島 志郎

## ■東亜紡織株式会社

設立年月日	昭和48年5月28日(商号変更平成15年10月1日)
資本金	250,000,000円
主要な事業内容	梳毛織糸、梳毛ニット糸、合織糸、毛織物、ジャージ
事業所	本社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号 アクサ小伝馬町ビル4階 津島事務所 愛知県愛西市立田町前田面2番地1 宮崎工場 宮崎県都城市高城町大井手2050番地1
従業員数	102名

## ■トーア紡マテリアル株式会社

設立年月日	平成12年12月8日(商号変更平成15年10月1日)
資本金	100,000,000円
主要な事業内容	タフトカーペット、ニードルパンチ、ロックタフト、ポリプロファイバー、タイルカーペット
事業所	本社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 四日市工場 三重県四日市市楠町南川50番地
従業員数	129名

## 関連会社

社名	事業内容
(株)トーアアパレル	学生服、企業ユニフォームの製造
大阪新薬(株)	ファインケミカルの製造販売等
(株)トーア自動車学校	自動車教習事業
トーアニット(株)	ニット製品の製造販売
広州東富井特種紡織品有限公司	産業資材用製品の生産加工販売
無錫東亜紡織有限公司	梳毛糸の販売
颯進(上海)貿易有限公司	半導体、繊維製品の輸出入業務

事業年度	1月1日～12月31日
基準日	12月31日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所および大阪証券取引所
公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.toabo.co.jp/">http://www.toabo.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株
証券コード	3204

## ホームページのご案内

株式会社トーア紡コーポレーションのホームページでは、会社情報、事業概要、投資家情報、環境保全活動など、最新の情報を発信しています。

<http://www.toabo.co.jp/>





# 未来への、おくりもの。

— 素材にこだわり、確かな品質を実現する —

トーア紡の精神は創業以来変わることなく受け継がれています。

羊毛紡績から始まった私たちの事業も、

時代のニーズを受け止めるなかで、

カーペット、産業資材、半導体、ファインケミカルと、

豊かな広がりを見せています。

「より快適・安全で、地球にも優しい製品を、未来に手渡していきたい」

その想いのもと、培われたTOABOクオリティ。

トーア紡グループは、これからもあらゆる可能性を追求し、

未来に向け豊かな生活文化の創造に貢献してまいります。

## TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 TEL 06-6203-3001

URL <http://www.toabo.co.jp/>



PRINTED WITH  
**SOYINK**

環境に配慮して  
大豆油インキで  
印刷しています。



この冊子はユニバーサルデザイン(UD)書体  
を使用し、弱視・老眼等視力の低下にお悩み  
の方にも読みやすいよう配慮をしています。